

チェコ

Czech Republic

	2010年	2011年	2012年
①人口:1,052万人(2012年)			
②面積:7万8,866km ²			
③1人当たりGDP:1万8,579米ドル (2012年)			
④実質GDP成長率(%)	2.5	1.9	△ 1.3
⑤消費者物価上昇率(%)	1.5	1.9	3.3
⑥失業率(%)	7.3	6.7	7.0
⑦貿易収支(100万ユーロ)	2,091	3,674	5,799
⑧経常収支(100万ユーロ)	△ 5,897	△ 4,247	△ 3,738
⑨外貨準備高(100万米ドル, 期末値)	41,909	39,670	44,265
⑩対外債務残高(グロス)(100万ユーロ, 期末値)	70,498	72,770	77,205
⑪為替レート(1米ドルにつき, チェコ・コルナ, 期中平均)	19.0983	17.6959	19.5775
⑫為替レート(1米ドルにつき, ユーロ, 期中平均)	0.7550	0.7194	0.7783

〔注〕①:推計値, ④:2012年は暫定値, ⑦⑧:国際収支ベース, ⑦:財のみ
〔出所〕①②④~⑥:チェコ統計局, ③⑨⑩⑫:IMF, ⑦⑧⑩:チェコ国立銀行

2012年のチェコ経済は、個人消費を中心とした内需の低迷により、実質GDP成長率は2011年の1.9%からマイナス1.3%に悪化した。貿易は、最大相手国であるドイツ向け輸出が過去最大を記録、米国や日本向け輸出も好調で、2011年に続いて貿易黒字が拡大した。対内直接投資は、約5倍に増加した。対日貿易は、輸出が前年比3割増を記録し、貿易赤字は縮小した。

■個人消費を中心とした内需低迷で経済失速へ

2012年のチェコの実質GDP成長率はマイナス1.3%と2011年の1.9%から大幅に減速した。実質GDPを需要項目別にみると、政府最終消費支出が前年比1.0%減、国内総固定資本形成が1.7%減、また、景気の先行き不安や増税により民間最終消費支出も3.5%減となり内需の落ち込みが大きかった。一方、輸出は3.8%増と2011年の9.4%増より伸び率は低下したものの、堅調に推移した。輸入は1.9%増と2011年の6.7%増から伸び率は大幅に低下、その結果、純輸出は2011年に引き続き拡大した。

2012年の失業率は7.0%で、2011年の6.7%から上昇した。消費者物価上昇率(CPI)は、2012年1月からの付加価値税(VAT)の軽減税率引き上げ(10%→14%)が影響して2011年の1.9%から3.3%へと上昇した。

チェコ財務省は、2013年の実質GDP成長率を0.0%と予測している(2013年5月31日)。民間最終消費支出は引き続き落ち込むが純輸出が堅調に推移し、マイナス成

長に陥るのは辛うじて避けられるとしている。

■欧州域外向けの輸出が伸び、貿易黒字が拡大

2012年の貿易は、内需が低迷し、主要な輸出先であるユーロ圏向けがドイツ向けなど一部を除いて振るわず、2011年に比べて輸出入ともに伸び率は低下した。しかし、輸出、輸入とも過去最大を記録し、輸出は前年比4.2%増の1,219億8,300万ユーロ、輸入は0.3%増の1,096億3,900万ユーロとなった。貿易黒字も58.9%増の123億4,400万ユーロと過去最大を記録、初めて100億ユーロを上回った。

輸出を品目別にみると、全体の54.2%を占めた機械類・輸送用機器が前年比3.2%増となり、そのうち最大の輸出品目である乗用車(構成比17.2%)は5.1%増となった。ドイツ向けが3.0%増、スロバキア向けが25.1%増、ロシア向けが50.0%増となったことによる。チェコ自動車産業協会(AutoSAP)によると乗用車の輸出台数は、その64%を占める地場ブランドのシュコダオート(フォルクスワーゲン・グループ)が7.1%増加し、全体でも3.8%増の138万5,819台となった。また、ドイツ向けの自動情報処理装置が13.3%増となったことも機械類・輸送用機器の伸びに貢献した。そのほか、雑製品(11.1%)がドイツ向けのオフィス用具・文房具が27.4%増だったことなどにより、8.3%増加した。

輸出を国・地域別にみると、全体の約6割を

表1 チェコ主要経済指標

	2011年	2012年 (暫定)	2012年(暫定)				2013年 (予測)
			Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
実質GDP成長率	1.9	△ 1.3	△ 0.1	△ 1.8	△ 1.8	△ 1.4	△ 1.9
民間最終消費支出	0.7	△ 3.5	△ 2.6	△ 3.7	△ 3.9	△ 3.9	△ 1.7
政府最終消費支出	△ 2.5	△ 1.0	△ 2.2	△ 2.0	△ 0.4	0.5	△ 0.1
国内総固定資本形成	△ 0.7	△ 1.7	1.5	△ 0.1	△ 3.4	△ 4.1	△ 2.4
財貨・サービスの輸出	9.4	3.8	7.4	2.4	3.6	2.2	0.8
財貨・サービスの輸入	6.7	1.9	4.8	1.7	△ 0.6	1.7	0.4

〔注〕四半期の伸び率は前年同期比(季節調整済み)。

〔出所〕チェコ財務省

表2 チェコの主要品目別輸出入

	(単位:100万ユーロ, %)							
	輸出				輸入			
	2011年		2012年		2011年		2012年	
金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率	
機械類・輸送用機器	64,090	66,152	54.2	3.2	45,806	45,376	41.4	△ 0.9
原料別製品	20,659	21,056	17.3	1.9	19,945	19,503	17.8	△ 2.2
雑製品	12,485	13,525	11.1	8.3	10,551	10,597	9.7	0.4
化学製品	7,332	7,515	6.2	2.5	11,949	12,215	11.1	2.2
鉱物性燃料	4,455	4,708	3.9	5.7	11,639	12,143	11.1	4.3
食料品・生きた動物	3,711	4,289	3.5	15.6	5,006	5,429	5.0	8.4
食料に適さない原材料	3,292	3,418	2.8	3.8	3,259	3,132	2.9	△ 3.9
飲料・たばこ	696	781	0.6	12.2	664	744	0.7	12.0
動植物性油脂	193	367	0.3	90.2	240	209	0.2	△ 12.9
合計(その他含む)	117,057	121,983	100.0	4.2	109,288	109,639	100.0	0.3

[注] EU域外貿易は通関ベース(輸出はFOB, 輸入はCIF), EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

[出所] チェコ統計局

表3 チェコの主要国・地域別輸出入

	(単位:100万ユーロ, %)							
	輸出				輸入			
	2011年		2012年		2011年		2012年	
金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率	
EU27	97,162	98,531	80.8	1.4	69,761	70,292	64.1	0.8
ユーロ圏	76,843	77,118	63.2	0.4	55,297	55,015	50.2	△ 0.5
ドイツ	37,700	38,291	31.4	1.6	28,045	27,644	25.2	△ 1.4
スロバキア	10,468	10,888	8.9	4.0	6,220	6,562	6.0	5.5
フランス	6,364	6,165	5.1	△ 3.1	3,529	3,431	3.1	△ 2.8
オーストリア	5,316	5,624	4.6	5.8	3,598	3,501	3.2	△ 2.7
イタリア	4,848	4,372	3.6	△ 9.8	4,266	4,248	3.9	△ 0.4
オランダ	4,135	3,948	3.2	△ 4.5	3,563	3,800	3.5	6.7
非ユーロ圏	20,319	21,414	17.6	5.4	14,464	15,277	13.9	5.6
ポーランド	7,380	7,421	6.1	0.6	7,186	7,751	7.1	7.9
英国	5,297	5,915	4.8	11.7	2,065	2,132	1.9	3.2
ハンガリー	2,629	2,775	2.3	5.6	2,405	2,547	2.3	5.9
ロシア	3,759	4,796	3.9	27.6	5,818	6,183	5.6	6.3
アジア大洋州	3,769	4,335	3.6	15.0	22,601	21,347	19.5	△ 5.5
中国	1,199	1,302	1.1	8.6	13,598	12,140	11.1	△ 10.7
ASEAN	468	649	0.5	38.7	3,290	2,971	2.7	△ 9.7
日本	419	556	0.5	32.7	2,234	2,221	2.0	△ 0.6
インド	614	510	0.4	△ 16.9	470	463	0.4	△ 1.5
韓国	321	433	0.4	34.9	1,940	2,407	2.2	24.1
北米(NAFTA)	2,705	3,344	2.7	23.6	2,562	2,913	2.7	13.7
米国	2,271	2,788	2.3	22.8	2,130	2,440	2.2	14.6
中東	2,410	3,098	2.5	28.5	1,321	1,164	1.1	△ 11.9
トルコ	975	1,327	1.1	36.1	933	861	0.8	△ 7.7
アフリカ	1,074	1,115	0.9	3.8	592	631	0.6	6.6
中南米	629	648	0.5	3.0	589	784	0.7	33.1
ブラジル	315	319	0.3	1.3	254	277	0.3	9.1
合計(その他含む)	117,057	121,983	100.0	4.2	109,288	109,639	100.0	0.3

[注1] EU域外貿易は通関ベース(輸出はFOB, 輸入はCIF), EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

[注2] アジア大洋州はASEAN+6(日本, 中国, 韓国, オーストラリア, ニュージーランド, インド)に香港および台湾を加えた合計値。

NAFTAは, 米国, カナダ, メキシコの3カ国の合計値。このため中南米にメキシコは含まず。

[注3] ユーロ圏と非ユーロ圏の合計値がEU27に一致しないのは四捨五入処理による。

[出所] チェコ統計局

占めているユーロ圏向けは, 最大の輸出相手国のドイツ向け(構成比 31.4%)が前年比 1.6%増となり, 過去最高額を記録したものの, フランス, イタリア, オランダ向けが減少したことから, 0.4%増にとどまった。他方で, EU 非ユーロ圏向け(17.6%)が 5.4%増, ロシア向け(3.9%)が 27.6%増, アジア大洋州向け(3.6%)が 15.0%増, 北米向け(2.7%)が 23.6%増とユーロ圏以外への輸出が好調

だった。このうちロシア向けは, 最大品目の乗用車が 50.0%増と大幅に増加した。シュコダオートのロシアへの輸出台数は, 33.7%増の 9万9,062台と急増した。北米(NAFTA)向けでは, 米国向け(2.3%)が 22.8%増と大幅に増加した。スイッチ・電気回路用電機器具の 47.7%増により機械類・輸送用機器が 26.2%増加したことや, 原料別製品が 21.0%増加したことによる。

輸入を品目別にみると, 最大品目の機械類・輸送用機器(構成比 41.4%)が前年比 0.9%減となった。事務機器・自動情報処理装置 6.4%減, 通信機器 12.2%減と主要品目が総じて減少したことによる。次いで原料別製品(17.8%)も, 鉄・鉄鋼(3.3%減)や金属製品(2.6%減)の減少により, 2.2%減となった。

輸入を国・地域別にみると, 全体の約半分を占めるユーロ圏向けが前年比 0.5%減となった。最大輸入相手国であるドイツ(構成比 25.2%)からが 1.4%減少したことが大きい。ユーロ圏以外では, アジア大洋州(19.5%, 5.5%減)からが, 韓国(2.2%, 24.1%増)を除き, 総じて減少した。ドイツに次ぐ輸入相手国である中国(11.1%)からが 2011年の 15.8%増から 10.7%減と大幅に減少したことが大きかった。対中輸入の 75.7%を占める機械類・輸送用機器(8.4%)が, 事務機器・自動情報処理装置の 8.8%減, 通信機器の 31.6%減などにより, 12.7%減少したことによる。

■サービス業への対内直接投資が増加

2012年の対内直接投資総額(国際収支ベース, ネット, フロー)は 82億 4,800万ユーロで, 2011年の 16億 6,800万ユーロから約 4.9倍となった。

業種別にみると, 2011年は引き揚げ超過だった金融・保険分野への投資が大きかった(23億 3,500万ユーロ)。また, 運輸・倉庫(15億 9,900万ユーロ)が前年の約 5倍

表4 チェコの業種別対内・対外直接投資<国際収支ベース、ネット、フロー>

	対内直接投資			対外直接投資		
	2011年	2012年(推定値)		2011年	2012年(推定値)	
	金額	金額	伸び率	金額	金額	伸び率
製造業	869	2,378	173.6	60	△ 130	—
自動車	—	1,538	全増	—	△ 121	—
機械・機器	100	482	382.0	△ 9	△ 5	—
石油・化学・ゴム・プラスチック	164	396	141.5	55	1	△ 98.2
食品・飲料・たばこ	132	255	93.2	△ 31	3	—
金属製品	148	226	52.7	10	12	20.0
金融・保険	△ 101	2,335	—	101	△ 5	—
運輸・倉庫	314	1,599	409.2	—	13	全増
不動産	△ 140	185	—	118	50	△ 57.6
情報・通信	△ 612	161	—	25	5	△ 80.0
鉱業	△ 247	105	—	△ 684	6	—
建設	△ 38	90	—	—	4	全増
水供給	71	24	△ 66.2	0	0	0.0
電力・ガス供給	1,034	△ 69	—	△ 152	526	—
専門、化学、技術	△ 50	△ 109	—	286	352	23.1
合計(その他含む)	1,668	8,248	394.5	△ 236	1,044	—

[出所] チェコ国立銀行

表5 チェコの国・地域別対内・対外直接投資<国際収支ベース、ネット、フロー>

	対内直接投資			対外直接投資		
	2011年	2012年(推定値)		2011年	2012年(推定値)	
	金額	金額	伸び率	金額	金額	伸び率
EU27	862	7,431	762.1	△ 198	1,187	—
ユーロ圏	97	6,903	7,016.5	△ 174	843	—
オランダ	△ 1,455	3,556	—	44	482	995.5
ドイツ	1,319	1,276	△ 3.3	0	111	4,291.3
オーストリア	601	1,073	78.5	24	9	△ 62.5
ベルギー	362	633	74.9	15	△ 36	—
フランス	△ 155	303	—	△ 8	△ 21	—
非ユーロ圏	765	528	△ 31.0	△ 24	343	—
英国	639	153	△ 76.1	9	5	△ 44.4
ルーマニア	29	25	△ 13.8	△ 34	257	—
北米(NAFTA)	259	403	55.6	14	15	7.1
米国	249	410	64.7	△ 3	16	—
韓国	291	285	△ 2.1	—	0	全増
スイス	312	260	△ 16.7	7	11	57.1
ロシア	39	90	130.8	17	77	352.9
中国	△ 85	60	—	△ 0	39	—
トルコ	△ 17	12	—	△ 60	△ 63	—
アフリカ	4	2	△ 50.0	0	1	563.5
ブラジル	△ 10	△ 1	—	5	△ 1	—
インド	△ 18	△ 63	—	3	△ 166	—
日本	△ 93	△ 133	—	△ 0	0	—
合計(その他含む)	1,668	8,248	394.5	△ 236	1,044	—

[注] ドイツ、アフリカの対外直接投資伸び率は、単位未満の数値を使って算出した。

[出所] チェコ国立銀行

と大幅に増加し、サービス業への投資が盛んだった。自動車製造業への多額の投資(15億3,800万ユーロ)がみられたことから、製造業全体も前年の2.7倍の23億7,800万ユーロと大きく伸びた。チェコ投資・ビジネス開発庁の報告によると、2012年に同庁の支援で行われた投資350件のうち133件がIT・ソフトウェア関連で、情報・通信分野への投資も堅調に推移している。

国・地域別で見るとEU27が74億3,100万ユーロで最大だった。前年は引き揚げ超過だったオランダが35億5,600万ユーロと急増し最大の投資国となった。EU27以

外では、米国からの投資が昨年の約1.6倍の4億1,000万ユーロとなった。また、近年増加していた韓国からの投資は横ばいだった。

2012年以降に発表された主な案件をみると、2012年10月、ドイツの広告大手バウアー・メディア・グループがチェコの出版・広告ストラトスフェラとハースト・ストラトスフェラの買収を発表した。チェコの有名雑誌媒体を傘下に獲得し、同国広告市場での事業強化を図る。また2013年3月には、大韓航空が国営チェコ航空の株式44%をチェコ・アエロホールディングから264万ユーロで取得すると発表した。

2012年の対外直接投資は、2011年の2億3,600万ユーロの引き揚げ超過から10億4,400万ユーロと大幅に増加した。前年に引き続き電力・ガス供給といったエネルギー関連分野への投資が大きかった。

国・地域別では、EU27向けが11億8,700万ユーロと最大だった。国別で最大の投資先だったオランダ向けが4億8,200万ユーロと前年の4,400万ユーロから大幅に増加したことが大きい。また、ルーマニアへの投資も引き揚げ超過から2億5,700万ユーロと大幅に増加した。

2012年以降に発表された主な案件は、国営チェコ電力(CEZ)が、2012年5月、ブルガリアのオレシェツにある太陽光発電所の正式稼働を発表した。今後15年にわたり、年500万~700万kWhの発電を行う見込みだ。CEZはブルガリアでのクリーンエネルギー事業に総額4,000万ユーロを投じており、オレシェツへの投資もその一環である。また、11月には、欧州で最大の陸上風力発電所となるルーマニアのフントウネレ・コジエラク風力発電所の試験運転を開始した。CEZは、ポーランドで

も、2011年12月にエコ・ウィンド・コンストラクションの株式67.0%を取得(2012年6月には69.03%にまで買い増した)し、国外の再生可能エネルギー事業に積極的に参入している。

そのほか、鉄道関連機器のDT-ビーヒプカールナ・ア・ストロイルナは、2012年4月、イタリアの鉄鋼大手ルッキエーニ・グループ傘下である鉄道関連機器のバーリ・フォンデリエ・メリディオナリーを完全子会社化した。また、同年9月、対外診断用医薬品エルバ・ラヘマは、医療用実験器具のマックスマツ(フランス)を買収した。

■対日輸出は3割増

2012年の対日貿易は、輸出が前年比32.7%増の5億5,600万ユーロ、輸入が0.6%減の22億2,100万ユーロで、貿易赤字は16億6,500万ユーロとなり、2011年の18億1,500ユーロから縮小した。

チェコの輸出全体に占める日本の構成比は0.5%で前年と同水準であった。対日輸出では、最大品目の機械類・輸送用機器(構成比41.2%)が前年比19.3%増となった。同品目の24.0%を占める電気機器が78.2%増となったことによる。また食用に適さない原材料(20.0%)が、最大品目の「鉱石、金属くず」の大幅な増加(約4倍)により、倍増したことも大きかった。また、雑製品(19.2%)は、最大品目の玩具、ゲーム、スポーツ用品が39.8%増加したことにより33.8%増となった。チェコの対日輸出に占める玩具、ゲーム、スポーツ用品の占める割合が高いのは、ブロック玩具最大手のレゴがチェコに生産拠点を構えているためである。

対日輸入は前年と同様に、チェコの輸入全体の2.0%を占め、前年比0.6%減だった。最大の輸入品目である機械類・輸送用機器(構成比71.3%)は、3.1%増だったものの、雑製品(11.5%)が13.5%減、化学製品(3.6%)が14.7%減と大幅に減少したことによる。このうち雑製品は、約半分を占める専門・化学器具、制御装置が20.7%減、一次製品ではないプラスチックが27.2%減、医薬品が22.4%減となったことが大きかった。

■円高の影響により新規投資も

日本からチェコへの直接投資は、前年に引き続き2012年も引き揚げ超過となった。引き揚げの事例としては、パナソニックの液晶モジュール事業の再編などがある。

ジェットロ・プラハ事務所の調査によると、チェコに進出し

表6 チェコの主要対内直接投資案件(2012年～2013年3月)

業種	被買収企業		買収企業		時期	投資額	概要
	企業名	企業名	国籍				
保険	アビバ・チェコ・ライフ	メライフ(保険)	英国		2012年1月	未公表	中・東欧地域での事業拡大のため、英国の保険大手アビバからチェコ、ハンガリーの生命保険事業とルーマニアの年金事業を買収した。
情報・通信	ストラトスフェラ、ハースト・ストラトスフェラ	パウアー・メディア・グループ(出版)	ドイツ		2012年10月	未公表	出版大手2社を買収。チェコ広告市場での事業強化を図る。
繊維	バイオセル・パスコフ	レンツィンク(繊維)	オーストリア		2012年10月	未公表	パルプ製造大手のバイオセル・パスコフの株式25%を追加取得。
航空・サービス	チェコ航空	大韓航空(航空・サービス)	韓国		2013年3月	264万ユーロ	国営チェコ航空の株式44%を大韓航空が取得。

〔出所〕各社発表および報道などから作成

ている日系企業は241社(2013年3月末時点)で、そのうち製造業は98社となっている。日本からチェコへの直接投資残高(国際収支ベース、ネット)は30億9,776万ドルで、被雇用者数は推計4万5,900人だった。

製造業関連の投資では、円高の影響もあり新規投資もみられた。2012年2月に日立電線(現日立金属)は同社の連結子会社である日立ケーブルヨーロッパ(英国)を通じて、自動車部品(ブレーキホース)の新工場をチェコ北西部ライアングル工業団地内の日立オートモティブシステムズチェコの敷地内に設立した。また、同年12月、ネツレンがメタルワンとの合弁会社の設立と自動車向け高強度ばね鋼線工場を北西部ジャテツ工業団地内に設立することを発表した。投資総額は約16億円になる見込みで、工場の操業開始は2014年4月を予定している。

このほかにも、2012年5月にはトヨタ紡織がピルゼンに自動車用内装部品の製造拠点を設立した。

既存工場への追加投資としては、2012年7月、機能性繊維の東レが、欧州での需要増加のため環境規制に対応した水なし平版の工場を北西部プロステヨフに新設することを発表した。約50億円を投じて2014年1月からの操業開始を目指す。

2012年の日系企業の対チェコ投資は、円高の影響もあり、新規投資がみられたが、今後の傾向としては、再投資案件が中心になっていくものとみられる。

表7 チェコの対日主要品目別輸出入<通関ベース>

	輸出 (FOB)					輸入 (CIF)			
	2011年	2012年				2011年	2012年		
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
機械類・輸送用機器	192	229	41.2	19.3	機械類・輸送用機器	1,537	1,584	71.3	3.1
食用に適さない原材料	52	111	20.0	113.5	原料別製品	281	275	12.4	△ 2.1
雑製品	80	107	19.2	33.8	雑製品	296	256	11.5	△ 13.5
化学製品	52	60	10.8	15.4	化学製品	95	81	3.6	△ 14.7
原料別製品	27	30	5.4	11.1	食用に適さない原材料	22	23	1.0	4.5
食料品・生きた動物	15	15	2.7	0.0	鉱物性燃料	1	1	0.0	0.0
鉱物性燃料	0	0	0.0	0.0	食料品・生きた動物	1	1	0.0	0.0
合計(その他含む)	419	556	100.0	32.7	合計(その他含む)	2,234	2,221	100.0	△ 0.6

〔出所〕チェコ統計局